

## 近所づきあいの状況と地域の支え合いの充実のために 必要なこととの関係について（クロス集計結果）

問2 あなたは、近隣に住む人と、どの程度おつきあいしていますか。（1つに○）（全体=1,380）

1. 個人的なことを相談し合える人がいる	9.3%
2. さしさわりのないことなら、話せる人がいる	33.5%
3. 道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる	43.6%
4. あいさつや会話は無いが、顔を見れば近隣の人だと分かる人がいる	5.9%
5. 全く交流はなく、近隣に住む人を知らない	7.0%
無回答	0.8%

問8 あなたが思う、地域における支え合いをより充実するため必要なことはどれですか。（3つまで○）  
（全体=1,380）

1. 地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること	47.6%
2. 地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること	30.7%
3. 自治会・町会等、シニアクラブ、わがまち支えあい協議会などによる支え合いの活動に参加すること	13.6%
4. 地域住民同士の見守りや声かけを行うこと	34.1%
5. 地域における交流活動を活発に行うこと	9.7%
6. 地域の人気が軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること	29.9%
7. 特になし	14.9%
8. その他〔具体的に： 〕	3.0%
無回答	4.4%

【個人的なことを相談できる（n=129）】

1. 地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること	57.4%
2. 地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること	39.5%
3. 自治会・町会等、シニアクラブ、わがまち支えあい協議会などによる支え合いの活動に参加すること	19.4%
4. 地域住民同士の見守りや声かけを行うこと	41.9%
5. 地域における交流活動を活発に行うこと	7.8%
6. 地域の人気が軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること	23.3%
7. 特になし	7.8%
8. その他	2.3%
無回答	7.8%

【さしさわりのないことなら、話せる人がいる（n=462）】

1. 地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること	55.0%
2. 地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること	34.2%
3. 自治会・町会等、シニアクラブ、わがまち支えあい協議会などによる支え合いの活動に参加すること	14.9%
4. 地域住民同士の見守りや声かけを行うこと	40.0%
5. 地域における交流活動を活発に行うこと	10.8%

6. 地域の人が気軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること	30.1%
7. 特にない	8.2%
8. その他	3.7%
無回答	4.5%

【道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる (n=601)】

1. 地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること	43.3%
2. 地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること	28.3%
3. 自治会・町会等、シニアクラブ、わがまち支えあい協議会などによる支え合いの活動に参加すること	12.5%
4. 地域住民同士の見守りや声かけを行うこと	32.8%
5. 地域における交流活動を活発に行うこと	9.3%
6. 地域の人が気軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること	30.6%
7. 特にない	18.3%
8. その他	2.3%
無回答	4.0%

【あいさつや会話は無いが、顔を見れば近隣の人だと分かる人がいる (n=81)】

1. 地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること	33.3%
2. 地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること	24.7%
3. 自治会・町会等、シニアクラブ、わがまち支えあい協議会などによる支え合いの活動に参加すること	11.1%
4. 地域住民同士の見守りや声かけを行うこと	14.8%
5. 地域における交流活動を活発に行うこと	9.9%
6. 地域の人が気軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること	32.1%
7. 特にない	25.9%
8. その他	2.5%
無回答	2.5%

【全く交流はなく、近隣に住む人を知らない (n=96)】

1. 地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること	40.6%
2. 地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること	20.8%
3. 自治会・町会等、シニアクラブ、わがまち支えあい協議会などによる支え合いの活動に参加すること	6.3%
4. 地域住民同士の見守りや声かけを行うこと	20.8%
5. 地域における交流活動を活発に行うこと	10.4%
6. 地域の人が気軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること	34.4%
7. 特にない	28.1%
8. その他	3.1%
無回答	2.1%

- 全体では、「地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること」(47.6%)が最も多く、次いで「地域住民同士の見守りや声かけを行うこと」(34.1%)、「地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること」(30.7%)、と続いている。
- 近所付き合いの状況(問2の回答)別では、「個人的なことを相談し合える人がいる」から「全く交流はなく、近隣に住む人を知らない」までのすべての回答者で「地域における支え合いをより充実するため必要なこと」として「地域に関心を持ち、日ごろから近隣の人と関わりを持つよう心がけること」が一番多い。
- 「個人的なことを相談し合える人がいる」及び「さしさわりのないことなら、話せる人がいる」で2番目に多いのは、「地域住民同士の見守りや声かけを行うこと」で、3番目に多いのは「地域のお祭りや防災訓練など、地域で行われる行事等に参加をすること」である。
- 「道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる」で2番目に多いのは、「地域住民同士の見守りや声かけを行うこと」で、3番目に多いのは「地域の人が気軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること」である。
- 「あいさつや会話は無いが、顔を見れば近隣の人だと分かる人がいる」及び「全く交流はなく、近隣に住む人を知らない」で2番目に多いのは、「地域の人が気軽に集まる場所や、地域活動の拠点になる場所があること」で、3番目に多いのは、「特になし」である。